

事例2

金属機械製造業B社

H15/9期
資本金 300万円
売上高 7,000万円
従業員 18名

H15/9

- ・自動車部品の加工を行う企業で、技術力の評価は高い
- ・多額の負債を抱え、資金繰りが厳しく、このままでは経営が破綻するおそれ
- ・解決策を求めて協議会へ相談

協議会や外部専門家のきめ細かなフォローアップにより、順調に業績が回復している例

協議会による支援

H16/4

- ・資金繰りの安定化と生産性の向上を柱とする再生計画を策定
- ・当面の資金繰りが改善され、破綻を回避

H15/9～H16/4
協議会が、資金繰りや生産性の改善に向けた提案等を行い、再生計画策定を支援

計画の策定を受け、メインバンクがリスケジュールを実施

計画が着実に実施されるよう、毎月、協議会が試算表の確認と経営改善の進捗状況の確認を行い、アドバイスを実施

H16/4～

- ・設備投資を行い、受注先からの増産要請に対応
- ・作業工程、工場レイアウトの見直しを行い、生産性が大幅に向上
- ・資金繰り管理、月次損益の把握など管理体制が定着

メインバンクによる新規融資、県支援センターの設備貸与制度の活用

生産管理の専門家(中小企業診断士)を派遣し、継続的な指導を実施(県支援センター専門家派遣事業活用)

H17/5

- ・売上高：H16/9期 7,500万円
H17/3上半期 5,070万円
(計画対比 141%)
- ・従業員：H15/9：18名 H17/3：22名
(4名の雇用増)
- ・月商相当分の手元資金を確保
- ・H16/9期に実質債務超過解消
H17/9期には繰越損失も解消予定

再生を確実なものにするため、今後も継続して収益性・生産性・品質の向上について、アドバイスを行う。
(フォローアップ終了予定H18/12)